

# 互業つ子

号外  
—発行日—  
2024.02.05  
—編集—  
長崎工業高校新聞部  
—発行—  
長崎工業高校新聞部

## 4年ぶりの開催 迫力の奉納踊 力強さ溢れる長崎くんち

十月七日、八日、九日の三日間開催された長崎の伝統行事である長崎くんち。私たち新聞部は長崎の観光への招待を受けました。

十月七日に元船町の御旅所にて取材をしました。御旅所の前には開始前から多くの人々が集まっています。

また、観覧者も来られた方々の姿も目にしました。海外から旅行にきた方も多く見られました。

姿も目撃しました。その中には同じように招待を受けた他の新聞部や写真部の姿もありました。

学校の生徒たちも各踊り町の手廻しや、カメラを手にして撮影に熱中していました。

踊り町の個性あふれる傘鉾。鼻が動くからくりも、観客の目を惹きつけています。



▲踊り町の個性あふれる傘鉾

は、演じ物よりも向きの出店の方に興味をもちます。しかし、一度演じ物を見てみると、おもしろい発見があります。

「御朱印船」の異国情緒溢れる本石灰町の「御朱印船」の異国情緒溢れる本石灰町の「御朱印船」の異国情緒溢れる本石灰町...

「鯨の潮吹き」の迫力ある鯨の潮吹き。鯨の潮吹きは、長崎くんちの一大特徴です。

「熱く語る法澤先生」。踊り町の出身の先生に聞く。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。

「おくんちへの熱い思い」。踊り町出身の先生に聞く。先生は、おくんちを愛する気持ちが伝わってきました。

お客さんの笑顔のために。長崎くんち当日に御旅所の観客の前で率先して掛け声を掛け、会場を盛り上げていた宮崎博人さん。

勇ましい掛け声。鯨の潮吹き。観客の掛け声は、鯨の潮吹きを盛り上げるのに欠かせません。

熱く語る法澤先生。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。

熱く語る法澤先生。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。

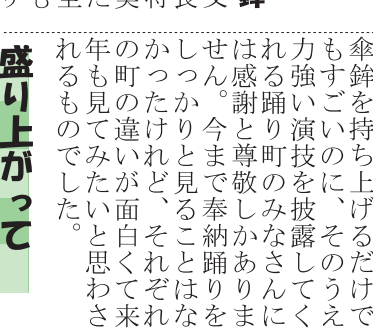
熱く語る法澤先生。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。



▲華のある御朱印船



▲迫力ある鯨の潮吹き



▲熱く語る法澤先生

「くんち」って一回見るとおもしろいよ。長崎の伝統的な行事「くんち」。コロナウイルスの感染拡大防止のため、三年間行われず、今年のおくんちは四年ぶりの開催となりました。

踊り町の個性あふれる傘鉾。鼻が動くからくりも、観客の目を惹きつけています。

は、演じ物よりも向きの出店の方に興味をもちます。しかし、一度演じ物を見てみると、おもしろい発見があります。

「御朱印船」の異国情緒溢れる本石灰町の「御朱印船」の異国情緒溢れる本石灰町...

「鯨の潮吹き」の迫力ある鯨の潮吹き。鯨の潮吹きは、長崎くんちの一大特徴です。

「熱く語る法澤先生」。踊り町の出身の先生に聞く。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。

熱く語る法澤先生。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。

熱く語る法澤先生。法澤先生は、踊り町の歴史を詳しく話してくださいました。

▲手に入れた手ぬぐい

### おくんち編 てふ互生!!! ~おくんちの醍醐味?~



※こっちに投げてくれてありがとうございました。

盛り上がった観客の方へ。観客の方へは、盛り上がる姿が印象的でした。